

NDAS ゆめちから・つるきち版について

窒素施肥シミュレートツール NDAS は ver. 3.0 より「きたほなみ」、「ゆめちから」、「つるきち」の3品種に対応しました。生産実績を入力する際に品種を選択することができ、結果の保存シートにも品種が表示されます。その他の使い方は「きたほなみ」版と同様ですので、「きたほなみ」版のマニュアルを参照してください。

「きたほなみ」版と異なり、「ゆめちから」、「つるきち」については穂数の予測結果が表示されません。また、地域の選択は施肥量自動算出の「標準」にのみ反映され、計算式・パラメータは各地域同じ値を用います。

自動算出において、倒伏判定は窒素吸収量のみによって行われます。起生期～幼形期の過剰な窒素施肥は倒伏を助長するため、施肥量自由設計レーンを活用しながら倒伏に留意して施肥設計を行ってください。



・自動計算の条件（【粗麦重最大】【タンパク重視】レーン）

【粗麦重最大】レーンではタンパクが目標値を満たす条件、【タンパク重視】レーンではタンパクが目標値中央付近を満たし、ともに粗麦重が最大となる窒素施肥体系が選択され、そのときの予測生育量が表示されます。

レーン	粗麦重	タンパク	
		ゆめちから	つるきち
粗麦重最大	最大	13.0%以上15.5%以下	11.5%以上14.0%以下
タンパク重視	最大	13.8%以上14.2%以下	13.0%以上13.3%以下

著作・発行 北海道立総合研究機構 農業研究本部

1. 利用許諾条件

1) 免責事項

- (1) 地方独立行政法人北海道総合研究機構（以下「道総研」という。）は、本ツールに関して不具合やエラーや障害が生じないことを一切保証しません。
- (2) 道総研は、本ツールに起因して使用者に直接又は間接的損害が生じても、いかなる責任を負わず、一切の損害賠償を行わないものとします。
- (3) 道総研は、本ツールに不具合、不備等があっても、程度の如何にかかわらず訂正、修補する義務を負わないものとします。

2) 著作権その他の権利

- (1) 本ツールの著作権その他一切の権利は、道総研に帰属します。
- (2) 本ツールを無断で複製、転載、改変などに類する行為を禁止します。
- (3) 本ツールを販売、貸与、再使用許諾、営業することなどはいずれもできないものとします。
- (4) 事前の告知なしに本ツール変更又は配布を中止する場合があります。

3) 利用条件

- (1) 本ツールの利用は、原則として日本国内に限ります。
- (2) 本ツールは、非営利目的の利用に対し無償で配布します。営利のために利用する場合は有償になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

2. 問い合わせ先

本ツールに対する質問・要望等は下記にご連絡ください。

北海道立総合研究機構	農業研究本部	中央農業試験場	栽培環境グループ	電話：(0123)89-2580
		十勝農業試験場	生産環境グループ	電話：(0155)62-9837
		北見農業試験場	生産環境グループ	電話：(0157)47-2565